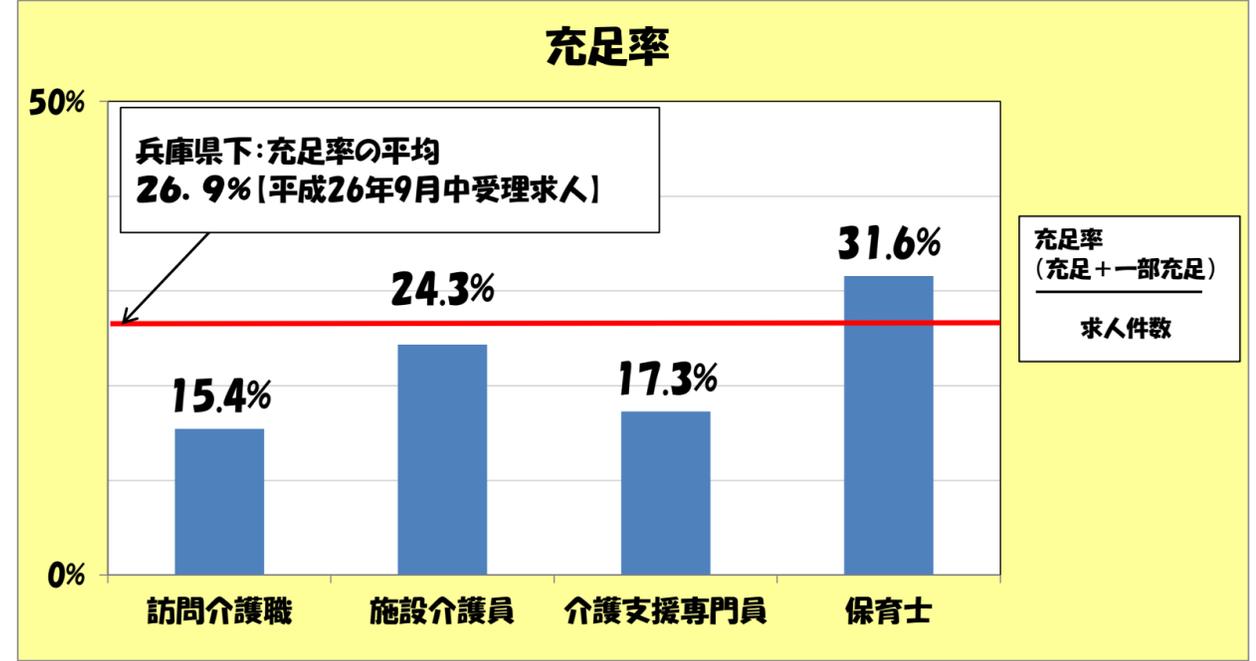
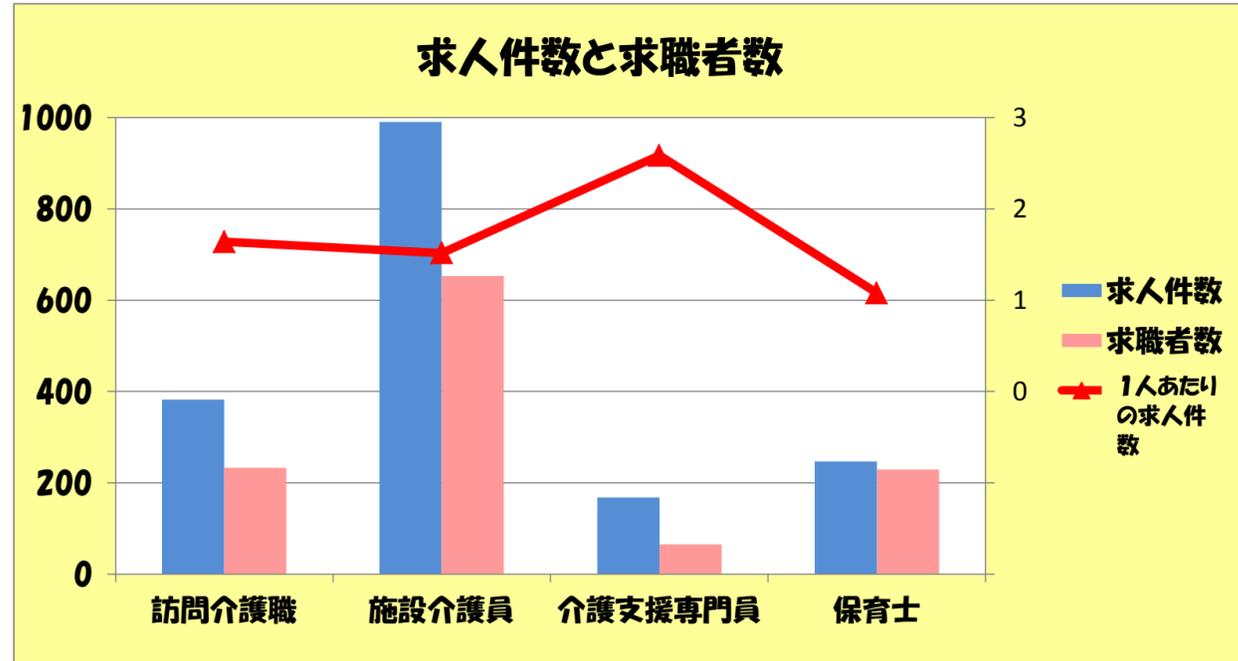


介護系の求人・希望する求職者についての分析

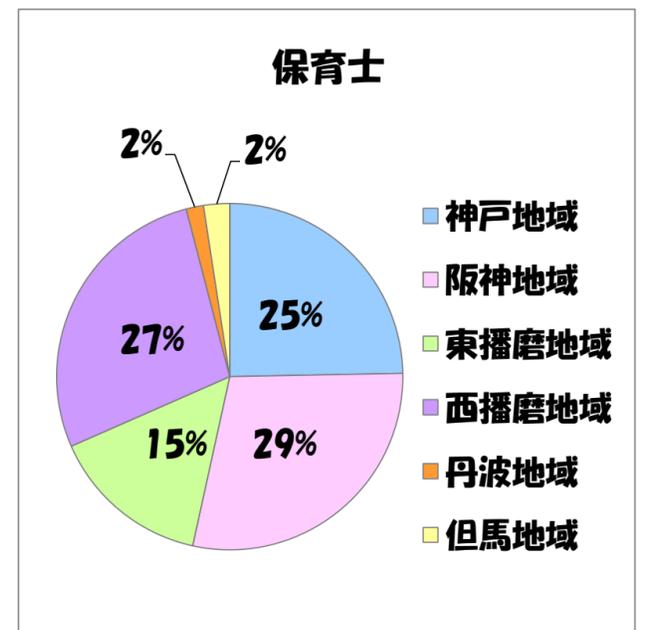
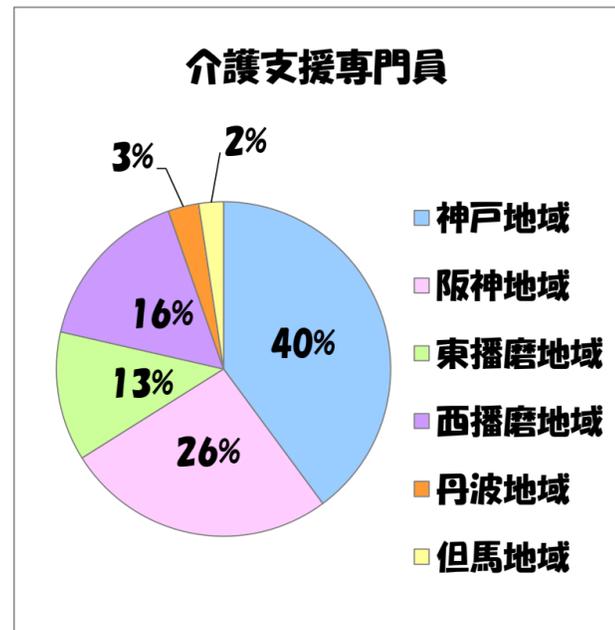
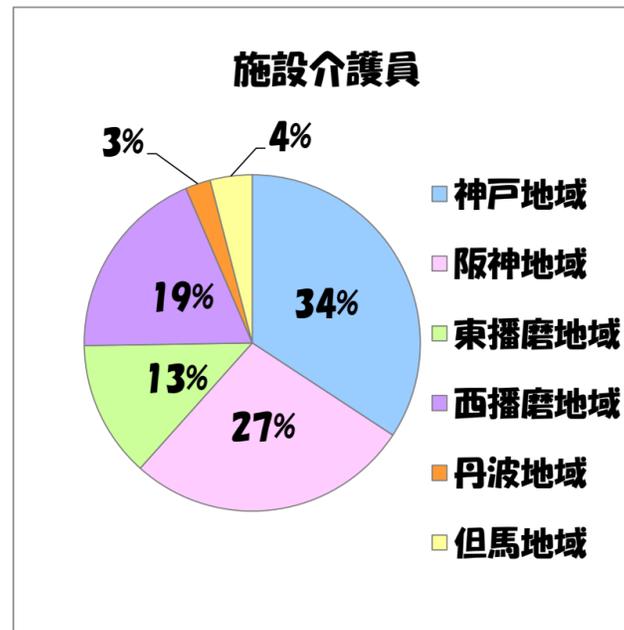
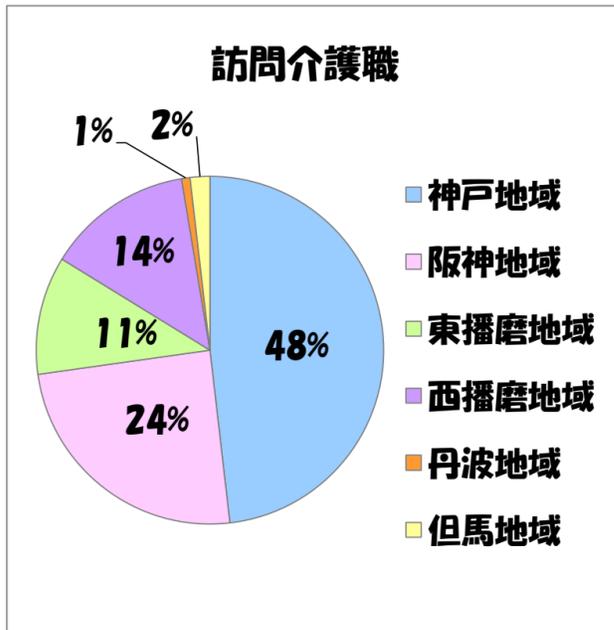


1. 求人件数と求職数の現状および充足率の現状

介護系の求人件数に対し(保育士除く)希望する求職者数が少なく、充足率も兵庫県下充足率の平均**26.9%**を大きく下回っている状況です。

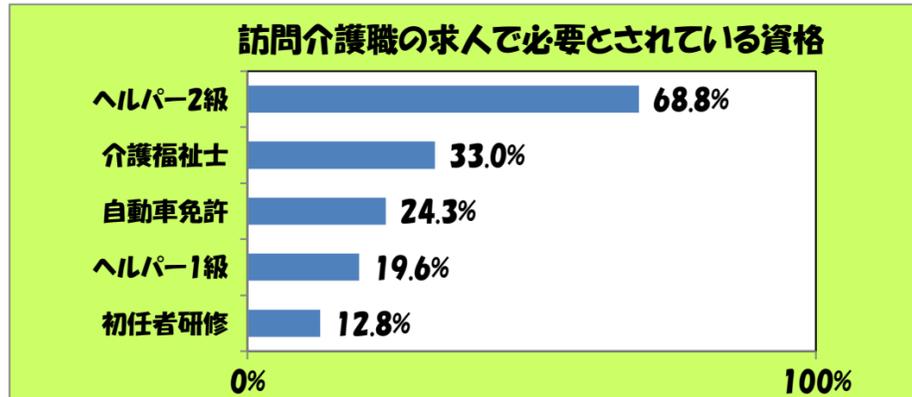
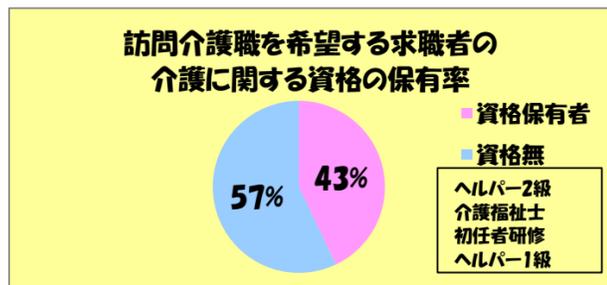
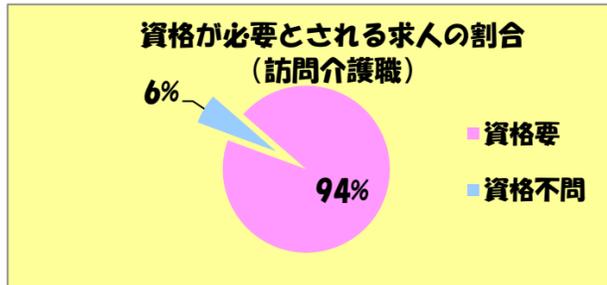


2. 兵庫県下介護系求人件数の地域分布



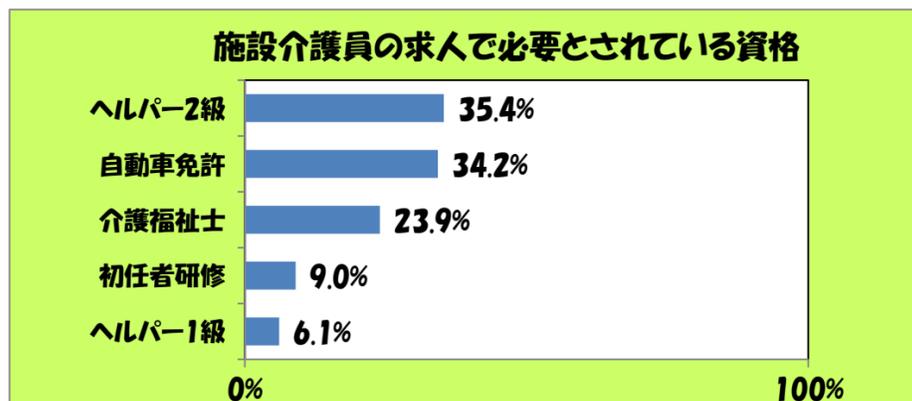
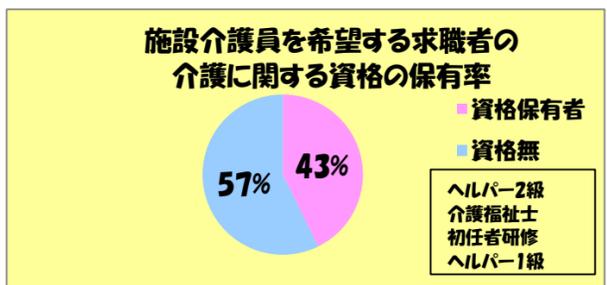
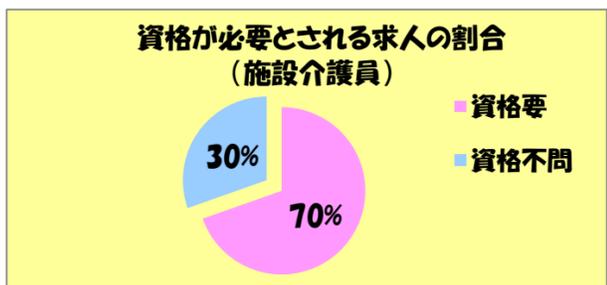
※平成26年9月中に兵庫県内のハローワークで受理した求人・求職者について把握したもの。

3. 訪問介護職について



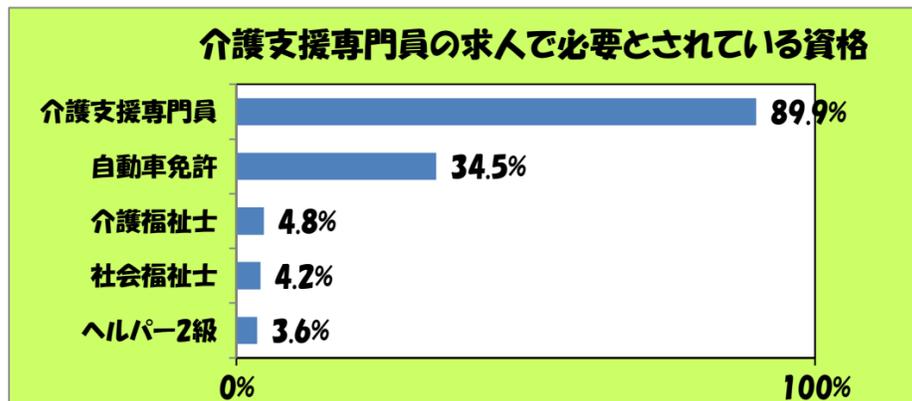
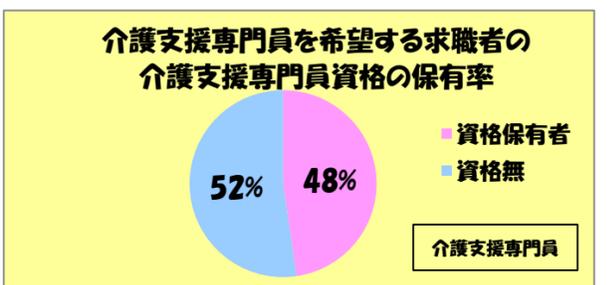
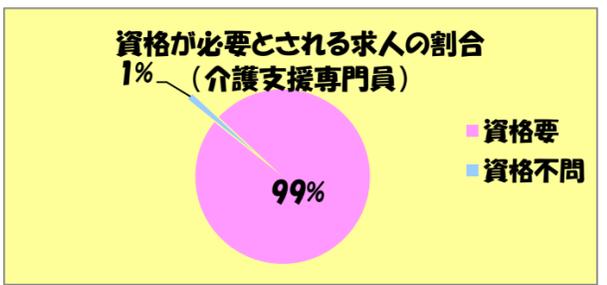
資格を必要とする求人が9割を超えており、内訳をみるとヘルパー2級が7割近く必要とされています。訪問介護職の求人についてはヘルパー2級・介護福祉士等の資格が必須と考えられます。それに対して訪問介護職を希望する求職者の6割弱が介護に関する資格を持っていません。

4. 施設介護員について



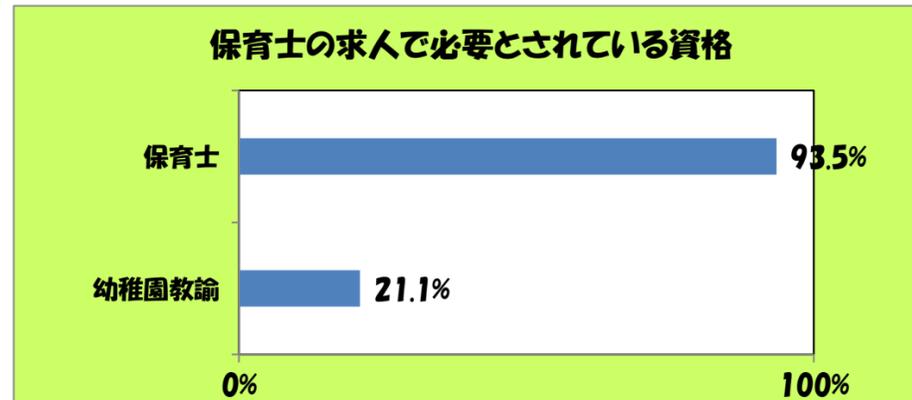
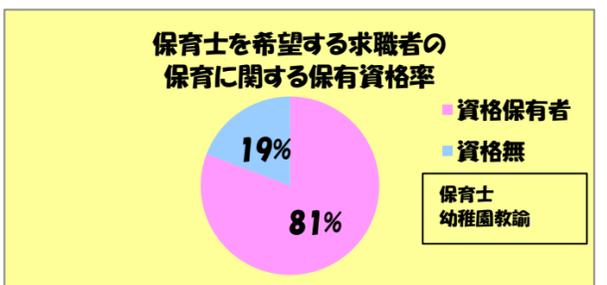
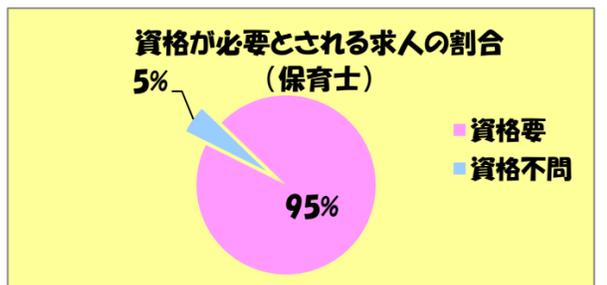
訪問介護職と比べると資格を必要とする求人は少ないですが、7割を超えています。必要とされる資格の上位にあがるのはヘルパー2級・介護福祉士です。それに対し介護に関する資格を持つ求職者は4割しかいないという状況が見受けられます。

5. 介護支援専門員について



介護支援専門員のほぼ全求人が、介護支援専門員の資格を必要としています。求人件数に対し希望する求職者も少なく充足率も17.3%と低い状況です。さらに、介護支援専門員の資格を持つ求職者は5割にも届いていません。

6. 保育士について



資格を必要とする求人が9割を超えており、希望する求職者も8割を超える求職者が保育士・幼稚園教諭の資格を持っています。

※平成26年9月中に兵庫県内のハローワークで受理した求人・求職者について把握したもの。